

～地震、津波等災害に対する指針～

1000年に一度の震災が発生しました

犠牲になった方へ謹んで哀悼の意を表し 被災地の一日も早い復興を祈念します

まる津ガイドに掲載していますが 緊急時の避難方法 避難場所について加筆変更します

横須賀市からの指導後避難方法を変更する予定でしたが 未だ横須賀市よりなんら指示がありません。

現在既に幼稚園は運営しています 行政の指導後では遅いので下記のようにいたします。

学園付近の広域避難所は津久井浜高校となっていますが 今回一部校舎の損傷等があり受入れられず津久井小学校へ避難誘導がありました。

園の建物は最新の耐震基準によって建築されており 他施設よりはるかに丈夫で安全です

また震災後 幼児が津久井小学校まで避難することは交通事故等2次災害のリスクもあります

従って 地震建物に危険がない場合は幼稚園にとどまり保護者様のお迎えを待ちます バス運行に支障のない場合は通常通り降園します

津波に対する危機管理

津波注意報発令 → 通常通りの保育を行います

津波警報発令 → 通常通りの保育を行います 登園前に発令された場合は休園

運営中の場合 降園バスは運行せず 保護者様に来園いただき個別降園とする。

大津波警報発令 → その時点で園裏の高台に避難します。バス運行、迎えは警報発令に順ずる。

いずれにしても人命と安全を第一に考え 横須賀市その他関係機関の指導をいただき避難誘導を円滑に行うよう努力いたします

ちなみに津久井に先祖代々在住の方より 関東大震災、大正12年9月1日(土)11:58、神奈川県相模湾北西沖80kmを震源として発生。マグニチュード7.9、の際津波発生 法蔵院の石段まで津波が来た 現在のような護岸も無いが法蔵院境内までは到達しなかったと伺っています 三陸は太平洋に面していますがここは東京湾 その中でも波の被害のない金田湾内で安全な場所です

海岸の駐車場で海拔5m 法蔵院境内 幼稚園園庭はさらに高く 園舎は海拔15m近くあります

横須賀市ホームページの津波ハザードマップが掲げられている地域は 久里浜 浦賀 芦名 佐島 長井地区で津久井は含まれていません。東北大震災で津波被害発生箇所は海拔0～10mでした。

横須賀市津波ハザードマップ <http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/2005/bousainavi/twhm.html>

